

AsiaNet 46402

☆共JBN 外1224 (産業、暗号化) (11・9・20)

【産業担当デスク殿】46402

◎データ収集デバイスのセキュリティーを向上 GSW社SSHサーバー

【ドーソンビル (米ジョージア州) 20日PRN=共同JBN】ジョージア・ソフトウェア (GSW) のSSHサーバー (http://www.georgiasoftware.com/products/ssh2/ssh2_server.php) は、標準的な公開鍵よりも簡易なセットアップと管理可能オプションを提供するとともに、SAP (<http://www.georgiasoftware.com/security/security2.php>) ユーザーおよびデータ収集、大規模卸売、販売、流通、製造の環境下にあるERPモバイル機器ユーザーを目標とした新しいセキュリティー水準を規定するデジタル・サーティフィケート・オーセンティケーション (Digital Certificate Authentication) によって、セキュリティーをより強固にする。

(Logo: <http://photos.prnewswire.com/prnh/20110920/CL71065LOGO>)

デジタル・サーティフィケート・オーセンティケーションは、ユーザー名とパスワードによる認証よりも優れており、標準的な公開鍵よりも設定・管理が大幅に単純化される一方、認証防止、介入者攻撃とサービス拒絶攻撃に対する防護など、セキュリティー利点も追加提供する。

ジョージア・ソフトウェア (GSW) 社のブライアン・バトラー氏は「公開鍵基盤 (PKI) セキュリティーは現在、ウィンドウズ向けのGSW社SSHサーバーを使用すれば容易に実現できる。デジタル認証によって、SAPおよびERPの環境下のバーコードスキャナー、データ収集、RFID、モバイルなどの機器を使用する産業にとって、従来は不適とされてきたことが可能となった」と語った。

公開鍵のプロビジョニングと保守は複雑で多大な労力を要するため、多くの組織が実装に必要なリソースを拡大することができないか、それをためらっている。例えば、標準的な公開鍵を使用する際、ユーザーはテキストベースの設定ファイルをマニュアルで変更する必要がある。ユーザーが数十ないしは数百となれば、システムを適切に保守する時間はとてつもなく長くなる。

逆に、GSW社SSHサーバーは顧客のデジタル認証をウィンドウズ・ユーザーアカウントにマッピングすることによってユーザーを認証する。「1対1」と「多対1」のマッピングがプロビジョニング・プロセスを大幅に簡略化するGUI同様のウィンドウズIISを通じて設定可能である。

ジョージア・ソフトウェア社のチーフエンジニアであるルーク・バトコ氏は「GSW社SSHサーバーと同社のデジタル・サーティフィケート・オーセンティフィケーションを搭載し

たPKIを使用することで、標準的な公開鍵のプロビジョニングと保守の複雑さはもはや障害とはならない。これを使用すれば直ちにセキュリティーを次の段階に高めることが可能となる」と語った。

「x509v3-sign-rsa」と「x509v3-sign-dss」のSSH認証規格はデジタル証明を使用し、標準的な公開鍵に関する多くの問題を解決するプロトコル基本情報をGSW社SSHサーバーに提供する。

GSW社SSHモバイル・クライアントはGSSAPI（「gssapi-with-mic」）準拠のNTLM認証を通じてシングル・サインオン（SSO）をサポートし、SSHデスクトップ・クライアントはGSSAPI準拠のNTLM認証およびケルベロス認証を通じてSSOをサポートする。

x509v3準拠の追加は、FIPS140-2の準拠したGSW社SSHオプションを自然補完するものである。

▽ジョージア・ソフトワークス（Georgia SoftWorks）について

ジョージア・ソフトワークス（<http://www.georgiasoftworks.com>）は1991年に創業し、高性能データ通信、システム、通信向けアプリケーションで評価されている株式非公開のソフトウェア開発企業である。

ジョージア・ソフトワークスはマイクロソフト・ウィンドズ向けの産業用SSH/テルネット・サーバーで世界中で事業展開している。

問い合わせは以下まで。

Doug Hitchcock

Georgia SoftWorks

+1-(706)-265-1018

doug@georgiasoftworks.com

（了）